

整理番号	県名	団体名	分野名	該当地域	地域課題の内容
1	鳥取県	大山町	観光	大山町全域 大山町大山寺周辺	<p>■<u>インバウンド広域周遊</u></p> <p>インバウンドが急速に復活するなか、大山町はその候補地として選ばれているとは言い難い。主目的地になることは難しいとしても、広域周遊の一環となりうるような仕組みづくりができないか。</p> <p>大山町の観光においては、以下のような課題があるため、デジタル技術を活用し、これらの課題解決を含めた、観光客（日本人、外国人問わず）を呼び込めるような施策を提案していただきたい。</p> <p>【課題 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大山寺の複雑な歴史をわかりやすく伝える仕組み</li> </ul> <p>1300年以上の歴史がある大山寺であるが、その歴史は複雑なためわかりやすく伝える仕組みが確立されていない。</p> <p>【課題 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天候が悪いときの観光コンテンツ</li> </ul> <p>大山の観光は、風光明媚な自然と歴史資産が中心となるが、荒天時はそれらを目の当たりにすることができず来訪者の満足度を下げている。</p>
2	島根県	美郷町	長寿	美郷町全域	<p>■<u>長寿県長寿町の要因の把握</u></p> <p>令和5年に発表された人口10万人あたりの100歳以上人口割合で、島根県は11年連続で全国1位となっており、その中で美郷町は、県内19市町村中2位となった。毎年同程度の順位であるため、「長寿県長寿町」を商標登録し、全国でも有数の長寿の町であることのPR文言と町民の健康寿命を延ばすためのスローガンとして利用しているが、当利用にあたっての下記課題の解決方法を募集したい。</p> <p>○具体的課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿であることの科学的な要因が不明であるため、PRや健康づくりの施策において100歳以上の人口割合という結果以外の特徴を利用しにくい。</li> <li>・100歳以上の人口割合が高いことは、高齢化や死亡率が低いこと等が相関していると考えられるが、実際にどの群団でどの程度死亡率が低いのか統計的に把握できず、施策立案が行いにくい。</li> <li>・PRや健康寿命以外の観光・移住・産業等への利活用も検討しており、一部は進捗しているが、全体的に事業展開手法の知見が不足している。</li> </ul> <p>○提案いただくことによる期待結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案いただく技術や知見により長寿要因や統計的特徴を把握し、それを用いた町民の健康づくりや町のPRを進めたい。</li> <li>・提案いただく技術や手段を用いて、長寿県長寿町を基とした新たな施策を進展させ、地域の活性化を行いたい。</li> </ul>

3			観光	美郷町全域	<p>■<b>観光資源の効果的な運用</b></p> <p>○課題 美郷町では、温泉や雲海等の観光資源のアピールにより、当該資源を目的とする来町者は増加傾向にある。ただ、これらの資源の1つを目的とした来町であるため、来町者は目的を達成すると町外に移動し、町内の観光事業者や地域経済に寄与していない状況となっている。</p> <p>○提案いただくことによる期待結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源をパッケージ化や地域通貨「みさと。Pay」と連携するシステム構築の提案・補助等、上記課題を解決するためのツール、システムを利用することにより、効果的な観光資源の利用方法を確立したい。</li> <li>・観光資源や事業の連携等による観光事業展開についての提案・利用により、地域経済の活性化を行いたい。</li> </ul>
4	広島県	広島県	生活	中山間地域	<p>■<b>中山間地域における生活サービスの確保</b></p> <p>中山間地域では、住民自治組織が生協と協定を結び、連携して最寄りの集会所にまとめて配達している事例や、地域の福祉事業者や運輸事業者等が事業を多角化し小売、飲食、施設管理等の業務を担っているような事例もみられる。こうした生活サービスの確保が困難になっている地域において、デジタル技術を活用しながら、民間事業者や地域住民等のリソースを組み合わせた新たな事業形態により採算性を確保し、人口減少が進む地域においても持続的な事業運営ができる仕組みをご提案いただきたい。</p>